

県立高等学校再編整備アクションプランについて

岡山県教育委員会

【笠岡地域】

1 再編整備アクションプラン

	＜対象校＞	＜再編整備の方向＞	＜検討着手年度＞
西備学区	笠岡高校 （普通 4） 笠岡工業高校 （工業 3） 笠岡商業高校 （商業 3） ※数字は、令和 7 年度第 1 学 年募集学級数 である。	・これまでの普通教育・専門教育のよ さを生かしながら、3 校を発展的に 再編し、地域の拠点校として魅力あ る新たな学校とする。 ・幅広い知識と教養を培う複数学科 を有し、多様な進路希望に応える学 校とする。 ・地域社会や国際社会で活躍し、その 発展に貢献する人材の育成を目指 す学校とする。	○令和 7 年度 検討着手

※新校開校までの間は、引き続き、現在の笠岡高校、笠岡工業高校及び笠岡商業高校で生徒募集を行う。

※各当該校の入学生は、それぞれ入学した学校で卒業することを基本とする。

2 令和 7 年度以降、上記再編整備アクションプランに基づき、プロジェクトチーム※
で検討する主な事項

※プロジェクトチーム：県教委、当該校、地元自治体等からなる検討組織

(1) 新校の学科
・ 普通教育、工業教育及び商業教育の在り方
・ 地域等と連携した新たな学科等の設置の可能性
(2) 新校の規模
・ 学級数等
(3) 新校の設置場所及び開校年度
・ 施設整備の在り方
(4) その他
・ 地元自治体との連携の在り方
・ 地域等と連携した学びの充実 等

県立高等学校再編整備アクションプランについて

岡山県教育委員会

【真庭地域】

1 再編整備アクションプラン

	＜対象校＞	＜再編整備の方向＞	＜検討着手年度＞
美作学区	勝山高校 （普通3） 勝山高校 蒜山校地 （普通1） 真庭高校 （農業1・商業1・看護1） ※数字は、令和7年度第1学年募集学級数である。	- これまでの普通教育・専門教育のよさを生かしながら、両校を発展的に再編し、地域の拠点校として魅力ある新たな学校とする。 - 幅広い知識と教養を培う複数学科を有し、多様な進路希望に応える学校とする。 - 地域社会や国際社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す学校とする。	○令和7年度 検討着手

※新校開校までの間は、引き続き、現在の勝山高校、勝山高校蒜山校地及び真庭高校で生徒募集を行う。

※各当該校の入学生は、それぞれ入学した学校で卒業することを基本とする。

2 令和7年度以降、上記再編整備アクションプランに基づき、プロジェクトチーム※で検討する主な事項

※プロジェクトチーム：県教委、当該校、地元自治体等からなる検討組織

(1) 新校の学科 - 普通教育、農業教育、商業教育及び看護教育の在り方 - 地域等と連携した新たな学科等の設置の可能性 (2) 新校の規模 - 学級数等 (3) 新校の設置場所及び開校年度 - 施設整備の在り方 - 複数校地の在り方 (4) その他 - 地元自治体との連携の在り方 - 地域等と連携した学びの充実 - 地元中学校と連携した教育活動（連携型中高一貫教育）の在り方 等
